

日本語版

True Peace

Vol. 35

TRUE PARENTS' MESSAGE AND NEWS

天一國 11年

天曆 5月

2023年 陽曆 6月



巻頭言

真の父母様のみ言

特集 1

特集 2

UPF を通じた恒久的平和世界の建設

2000 世界文化体育大典」開会式および真の父母様御聖誕八十周年記念式 世界と南北の統一は真の愛で
PEACE SUMMIT2023 開会式および特別総会 天苑宮・天一聖殿の奉献と、人類が進み行くべき道

PEACE SUMMIT 2023

韓鶴子天地人真の父母 聖誕 80 周年記念行事



UPF を通じた恒久的平和世界の建設

トーマス・ウォルシュ

PEACE SUMMIT 2023共同組織委員長



尊敬する真の父母様！ 遍的で恒久的な平和世界を作るためのビジョンと献身に感謝申し上げます。同時に、真のお母様の 80 回目のお誕生日を心よりお祝い申し上げます。

世界各地の著名な指導者の皆様！

当時、超宗教超国家連合と呼ばれ、2005 年からは UPF として知られるようになりました。2000 年、私は国連ミレニアム総会が開催されたその日をはっきりと覚えています。同年 8 月、ホーク博士は国連での演説を通じて、UPF が進むべき方向について説明しました。UPF を中心とした政治指導者と

宗教指導者達が国連を中心とした政府官吏達と宗教指導者達の一種の両院制機関として、既存国連の限界を克服する国連のビジョンと具体的な方案を共有した経緯があります。これは当時大変なビジョンで大きな衝撃を与えた事件でもありました。

過去数十年間、世界各国は世界平和のための必須条件がまさに宗教間の統一であることを確認してきました。単に政治、経済、社会、文化、科学のみならず宗教間の和睦を通じて、世界平和を成し遂げることができるということをより確実に知ようになりました。

UPF は 2005 年 9 月 12 日、米国・ニューヨークのリンカーンセンターで文鮮明・韓鶴子総裁により世界紛争を終息させ平和世界を実現するという目標の下で創設されました。UPF は創立以来、国連経済社会理事会 (ECOSOC) 特別協議機関として活動してきましたが、2018 年 7 月 24 日には国連に登録された 5,000 余りの民間非営利団体 (NGO) の内、約 150 機関にのみ与えられた最上位等級である包括的協議機関に昇格し、国際平和運動を続けています。それだけでなく、アフリカ連合、アジア太平洋ビジョン研究所に拠点を置く組織やパートナーシップと MOU を締結し、政府指導者との効果的なネットワーク構築に努めています。

UPF は現在、世界 194 カ国に支部を置き、毎年平和に向けた世界共同の活動方向と事業を決定するためにワールドサミット (World Summit) と国際指導者会議 (ILC) を開催しており、共生・共栄・共義のビジョンを実現するために超宗教・超国家的グッドガバナンス (Good Governance) 運動を展開しています。

これには元国家元首だけでなく宗教指導者はもちろん、民間部門、市民社会、メディア、学界、芸術および文化分野の指導者まで含まれます。

世界中の人類が望む世界、そのような世界は決して魔法で生まれる訳ではありません。私たち皆の努力で平和な世の中が作られるのです。したがって、UPF は今後も全世界の各界各層の主要指導者が一堂に会して国際的イシューを議論し、主要懸案の平和的解決方を模索する汎世界的機構として飛躍していきます。ありがとうございます。🌸

CONTENTS



巻頭言

- 02 UPF を通じた
恒久的平和世界の建設
トーマス・ウォルシュ
PEACE SUMMIT 2023 共同組織委員長

特集 1 PEACE SUMMIT 2023

- 09 PEACE SUMMIT 2023
13 ジ・エルダーズ・ラウンドテーブル
(THE ELDERS' ROUNDTABLE)
カンファレンス
15 鮮鶴平和賞カンファレンス
16 THINK TANK 2022 FORUM
PEACE SUMMIT 2023
分科別セッション
18 世界平和学術人連合 (IAAP)
国際学術シンポジウム
19 世界平和国会議員連合 (IAPP)
20 世界平和宗教人連合 (IAPD)
21 世界平和令夫人連合 (IAFLP)
セッション
22 世界平和青年学生連合 (IYSP)
カンファレンス
23 世界平和言論人連合 (IMAP)
世界平和経済人連合 (IAED)

真の父母様のみ言

- 04 世界と南北の統一は真の愛で
2000 世界文化体育大典「開会式および真の
父母様御聖誕八十周年記念式」
07 天苑宮・天一聖殿の奉献と、
人類が進み行くべき道
PEACE SUMMIT 2023 開会式および特別総会



特集 2 韓鶴子天地人真の父母 聖誕 80 周年記念行事

- 26 天一国敬拝記念式
27 2023 天地人真の父母
孝情天宙祝福祝祭
31 HJ 花鳥苑
HJ クルーズ & HJ マリーナ奉献式
34 天地人真の父母様
生涯業績展示会
35 HJ 聖地巡礼
(天正宮博物館、天勝殿、天苑宮)
36 孝情ヌリ FESTIVAL
37 韓主孝童苑 看板上掲式
38 世界平和青年学生連合 (YSP)
総会
39 韓鶴子 天地人真の父母
聖誕 80 周年記念祝勝会
41 「孝情天寶特別大役事」および
「2023 孝情つつじ祝祭」

世界と南北の 統一は真の愛で

2000 世界文化体育大典」開会式および真の父母様御聖誕八十周年記念式
2000 年 2 月 10 日、韓国、ソウル、オリンピック公園体操競技場行事



世界と南北の統一を熱望する内外の貴賓、そして紳士淑女の皆様。

初めに、私の八十歳の誕生日を祝賀してくださるために、世界と全国の各地からお越しくださった皆様に心から感謝申し上げます。何よりも、この日まで見守ってくださり、共にあってくださった神様に、このすべての栄光をお返しいたします。

これまで私は、世界各地の公式の場で、一万回以上にわたり、み言を通して「神主義」に立脚した真の人生観、世界観、歴史観を提示してきました。これは、世界十二カ国の言語に翻訳され、既に三百巻以上の書籍として出版されています。これは、文献による総合的な研究や、学問的な探求の結果として解明されたものではなく、有形と無形の世界を自由に行き来しながら、原理的で根本的な答えを説き明かしてきたものです。

きょう私は、この意義深い場を感謝しながら、我が民族の宿願であり、世界の冷戦の最後の決算と言える韓半島の統一問題を念頭に置いて、その方案に対する根本的な解答として「世界と南北の統一は真の愛で」という題目で、お話ししようと思います。

人類歴史は蕩滅復帰摂理歴史

人類歴史は、人間始祖が墮落によって失ってしまった本然の世界を、再び取り戻すための蕩滅復帰の摂理歴史です。ですから、歴史は、神様の創造理想の実現を目標とした、サタン側と天側との間で起こる善悪闘争の歴史なのです。

人間の墮落によって始まった分裂の歴史は、家庭、氏族、民族、国家、世界へと範囲を拡大しながら、結果的に人本主義と神本主義の根幹となった、無神論と有神論の対決として現れたのです。

二千年前、ユダヤ民族がイエス様を受け入れていれば、イエス様はユダヤ教を基盤として、ユダヤの氏族と民族を統一し、十二支派の子孫たちが住んでいたアラブ圏を統一していたでしょう。さらに、イエス様の思想が中東地域とインド地域を経て極東にまで伝播され、一方では、ローマ帝国と全ヨーロッパを掌握し、イエス様の時代に統一された一つの世界が成し遂げられていたでしょう。最終的には、イエス様を中心として一つの新しい宗教文化圏を形成し、万王の王にならなければならなかったのです。しかし、イエス様

が十字架にかけられたのち、外的な肉身を中心とした文化圏である人本主義のヘレニズムが先に発達し、ローマの中心文化を形成しました。一方、内的な心の文化圏である神本主義のヘブライズムを代表するキリスト教は、四百年の間、ローマからあらゆる迫害を受けたのです。

人間始祖の墮落によって分かれた善と悪の闘争歴史の背後で、サタンは今、何を狙っているのでしょうか。永遠、不変、絶対、唯一であられる神様が、太初に理想とされた基準も、永遠、不変、絶対、唯一でなければなりません。サタンは、そのような神様の絶対的なみ旨を破壊しようとするのです。

このような側面から、悪を自然屈伏させようとする神様の戦法は、「怨讐を愛せよ！」というものでした。

神様のひとり子であるイエス様は、サタンが役事（働き）して自分の命を奪おうとする怨讐に対して、「彼らを救し給え」と祈ったことは偉大なことです。

永遠に、神様の子女として残ることができる資格が、そこで生じたのです。

神様は、このような条件に従って、キリスト教文化圏を中心として摂理を



推進してきました。犠牲の道、殉教の場、血まみれの境地においても、神様を愛し、怨讐までも愛する運動を展開してきたのです。私たちは、家庭、社会、国家、世界においても、この運動を展開しなければなりません。キリスト教の愛の精神によって、激しく迫害を加えてきたローマ帝国が屈服しました。キリスト教は、そのようにして世界的な宗教になりました。これまで、クリスチャンは、個人的な怨讐だけを考えてきたのですが、そうではありません。怨讐国家や、さらには怨讐世界も愛さなければなりません。

南北を統一する方案

内外の貴賓の皆様。既に北朝鮮の人たちは、全国民が金日成主席の主体思想で武装をしています。私たちは、彼らを消化できる神様の真の愛を中心とした思想で武装しなければなりません。

私たちが彼らに影響を与える環境をもたなければ、カイン国家を復帰することができません。カイン国家を復

帰できなければ、天の国を中心とした世界的な国になる、復帰の国家が成立しないのです。したがって、韓国と北朝鮮は分断されましたが、北朝鮮と闘わずして解放しようというのです。お互いが利益となる愛を探し求めなければならないのです。

南北統一はどこから、何によって成し遂げられるのか

ですから、南北を統一できる方案は、南と北のために死ぬことができる群れになる道しかありません。それ以外に、統一できる道はありません。心から一緒に暮らしたいという心がなければならぬのです。人間はどのように生きるのか、あるいは私たちの人生航路はどのように行くべきか、ということを念頭において見るとき、その骨子を要約すれば、孝子が行く道、忠臣が行く道、聖人が行く道、聖子が行く道の根本が



あるはずで。一つになって永遠に一緒にいたいと思い、一緒に暮らしたいと思う心です。上下を問わず、一緒にいたいと思い、前後左右、昼夜を超越し、生涯を越えて、一緒に暮らしたいという思いに徹した人生のことではないでしょうか。このような結論が出てくるのです。

「一緒に暮らしたい！」という、その内幕の共通分母は何でしょうか。それは権力ではありません。権力は、歴史を超越できません。それは一時のものです。知識もやはり同じです。金銭でもありません。

このように見るとき、上下、前後、左右の区別なく、過去、現在、未来の時間性を超越した立場から、共通して認定できる一つの分母とは何でしょうか。これがすなわち、神様を中心とした真の愛です。

たとえ韓国の地で暮らしていても、北朝鮮で暮らす彼らと一緒に暮らしたいという心、一つにならなければならぬという心があってこそ、統一の道は開かれるのです。北朝鮮を思いながら、胸が詰まり、哀れに暮らす私たちの同胞のために涙を流し、「あなたたちの困難と共に私は生きている。解放の一日を準備し、あなたたちの前に現れ

るであろう」と誓いつつ、統一のための真の愛の実践運動がここに起こるならば、統一の日は遠くありません。

南北統一は真の愛で

もし、そのようになれば、南北統一には既に成就したのと同じです。どんなに強い主体思想であっても、神様の愛の中では、力なく収拾され、消滅してしまうでしょう。本当に愛する心をもつようになれば、南北統一は問題になりません。それだけでなく、東西問題や、世界的南北の貧富の格差の問題も、この神様の真の愛をもって完全に解決することができます。このような神様の理想を中心として、世界の理想を消化し、そこから国家理想を消化し、国家理想から民族、家庭、個人にまで連結できる理想が成し遂げられることによって、この地上には、真の愛の平和世界が建設されることは間違いありません。

いま一度、きょうの話が、韓国と北朝鮮が共に真の愛で出会うその日を早める全国民運動となることを願いながら、話を終えようと思います。神様の祝福が皆様と皆様の御家庭に共にあることをお祈りします。ありがとうございました。🙏

天苑宮・天一聖殿の奉獻と、 人類が進み行くべき道

PEACE SUMMIT2023 開会式および特別総会 真のお母様特別演説
天一国 11 年 天曆 3 月 14 日（陽曆 2023 年 5 月 3 日）蚕室、ロッテホテル、クリスタルボール・ルーム



尊敬する国内外の指導者の皆様！ 歓迎致します。

今日、私たちは世界平和について語っています。人類歴史のはるか昔から平和な世界を追求してきましたが、人類が常に経験しなければならないのは戦争と葛藤でした。人類が願う平和はいつ、どのようにして現れるのでしょうか？

人類歴史と天の摂理の完成

本来、創造主であられる方は、人間の父母になろうとされました。無形の創造主は、ご自身のかたちに似せて、人間の始祖になり得る男性と女性を創造されました。彼らには成長期間という時間を与えられ、完成の一日を待ってこられました。しかし人間始祖になるべき男性と女性は天の戒めを守れず、今日、墮落した人類となってしまいました。

人類の歴史において、善を追求する多くの地域に合う宗教が誕生しました。善を追求する義人が世界のいたるところで立ち上がり、使命を全うする道へと進んできましたが、今日まで世界で宗教間の葛藤と紛争と思想戦が続いています。

数多くの国が自国の利益を追求したために、「平和」という漢字の二文字は、親近感がありますが遠くに感じられます。果たして今日私たちに希望があるのでしょうか？ 問題は、人間中心ではいけません。すべての宗教がそのように、善を目指して進んで来ましたが、まだ正解を見つけれずにいます。

宇宙の主人であられる創造主が私たちの父母であるなら、どうして子供たちが苦痛を受けているのに、じっと見ておられるだけなのでしょうか？ この短い時間に天の摂理をすべて語ることはできませんが、天は長い間、待ち焦がれ、耐えてこられました。そしてその待った結実は、墮落した人間の中で、

天を父母として仕えることのできる中心的責任者、一人の男性と一人の女性です。言い換えれば、墮落した世界人類を救うことのできる、真の父母が誕生するのを待ってこられました。

天のご苦労は結実し、韓民族を通じて真の父母が誕生しました。天の父母様の夢は、地上で真の父母を通じて、善なる祝福の子女と地上天国の生活を共にされることです。しかしその道は簡単ではありませんでした。

ところが、韓民族と韓半島を通じて、天の摂理の完成、人類歴史の完成を見ることができ、奇跡のようなことが起きました。言い換えれば、真の父母によって、6000 年間待ってこられた天の父母様の夢、人類の願いが叶えられるようになったのです。天の父母様が直接、今日、私たちと共に生活できる、天苑宮・天一聖殿を奉獻することになったというのです。

多くの宗教は、天に侍ることのできる聖殿を追求してきました。しかし彼らは創造主の本質を知りませんでした。6000 年を経て、この韓半島を通して天のみ旨が成されたのです。

天苑宮・天一聖殿の奉獻と、人類が進み行くべき道

ここに多くの、宗教団体の責任者たちがいらっしゃると思います。天が人類を救うために、救援摂理歴史を導かれたその証拠は、旧約です。天は、墮落した人間の中で、過ったものを蕩滅し、「私の息子だ」と言うことのできる救世主を、イスラエル民族を通じて送って下さいました。

しかし息子だけではいけません。創造の原則は、男性と女性の創造です。独り子（イエス様）は、そのみ旨を果たすことができませんでした。彼を誕生させたマリヤ、ユダヤ教、イスラエル民族は、メシヤであることを理解できず、イエス様を十字架に追いやってし

まいしました。イエス様は亡くなられる状況の中で「また来る」と言いました。「また来る」と言われたイエス様を待つ使徒たちから出発したキリスト教の歴史は、2000 年が流れてきました。それならば、キリスト教は天の摂理の本質を知っているのでしょうか？ しかし奇跡のようなことが真の父母によって韓半島で実現しました。天の父母様が直接地上に降りてこられ、治めることのできる、聖殿を奉獻することができるようになりました。

今日、人間の無知によって地球が多くの苦しみを受けています。サハラ砂漠を中心に南東側にあるソマリアでは、気候変動によって雨が降らなくなりました。その国の人口の3分の1が罹災民や難民として、世界の救護を望んでいます。

人間のために天が創造した美しい地球がどうしてこのように変わったのでしょうか？

きょう集まった皆さんは、天が祝福した義人です。このような状況をじっと見ていることはできません。私たちが乗り出して、このすべての問題を解決していかなければなりません。天の父母様を中心に侍り、一つになる道だけが、私たちの未来があるのです。

ここに参加された貴賓の皆様から、私の誕生 80 周年を祝う気持ちをありがたくお受けしたいと思います。そして私は世界のために、小さな精誠ですが、寄付金を伝達しようと思います。私たちは、天の父母様に侍る奇跡のような時代に生きていることを、祝賀し、誇らなければならないのです。私と共に、この歴史的で摂理的な祝福の隊列に、共に立ちましょう。手に手を取り、人類平和、天の父母様の下的人类一家族の夢を実現する私たち全員になることを祈願します。 

PEACE SUMMIT 2023

「PEACE SUMMIT 2023 開会式 & Special Plenary」が、天・国 11 年天暦 3 月 14 日（陽暦 5 月 3 日）、「恒久的平和世界建設のための大陸連帯」というテーマで、真の父母様をお迎えする中、特別にコンボのアルビン・クルティ首相、マイク・ボンペオ元米国務長官、ニュート・ギングリッチ元米下院議長、ロジャースホールディングスのジム・ロジャース会長など、70 カ国から前・現職首脳 50 人余りを含む各界の指導者 1000 人余りが参加する中で、蚕室のロッテホテルで開催された。

参加者たちは、ウクライナ戦争や米・中覇権争い、世界各地で起きている理念戦争などが引き起こしたグローバル危機を解決するためには、共に行動しなければならないという点で共感した。

この日の開会式は、開会宣言、代表団入場、平和の歌斉唱、キリスト教・イスラム教・仏教・シーク教・ヒンドゥー教・世界平和統一家庭連合などの宗教指導者 15 人による平和合水儀式および教団祝願、トーマス・ウォルシュピースサミット共同組織委員長の歓迎の辞、尹煥鎬（ユン・ヨンホ）ピースサミット共同組織委員長の開会の辞、祝辞映像、ニュート・ギングリッチ元米下院議長とアジズ・ラージャパクサスリランカ国会副議長の祝辞、リトルエンジェルス芸術団とミュージカル俳優マイケル・リーの平和公演、ブリジ・ラフィニ元ニジェール首相兼サヘル・サハラ諸国国家共同体（CEN-SAD）事務総長、イヴ・ルテルム元ベルギー首相、マイトリーパーラ・シリセーナ元スリランカ大統領、マイク・ボンペオ元米国務長官、ロジャースホールディングスのジム・ロジャース会長による基調演説、韓鶴子総裁の創設者特別演説、大陸単位平和プロジェクト出征式、創設者傘寿宴の順で開催された。





真の父母様は特別演説を通じて「今日の世界問題を考える時、宗教間の葛藤と紛争、思想戦、数多くの国が自国の利益だけを追求しているため、平和という二文字は近くにあるが遠く感じられる。」と前提された上で「天の父母様の夢は、地上で真の父母を通じて善なる祝福子女たちと共に地上天国の生活を共にすることである。」とし「このすべての問題を解決していく上で、天の父母様を中心に迎え一つになる道だけに未来がある。天の父母様に待る奇跡のような時代に生きていることを祝い、誇り、共に手に手を取り合って『天の父母様の下、人類大家族』の人類平和の夢を実現していこう。」と祝福された。

尹煥鎬ピースサミット共同組織委員長は開会の辞で、「共同創設者『平和の母』韓鶴子総裁は『神様』を『天の父母様』としてお迎えする『人類大家族』の理想と神統一世界のビジョンを主唱され、平和ビジョンを実現するために国家単位のワールドサミットプロジェクトと世界各地の知識人の連帯である『THINK TANK 2022』をシリーズで開催してこられた。また昨年、南北共同修交国 157 カ国と連帯して開催された韓半島平和サミットでは、恒久的平和世界実現の思想的土台を築いた。」と明らかにした。

ニュート・ギングリッチ元米下院議長は祝辞で、「神様を中心として世界平和を維持しようと努力するのは意味深いことであり、文鮮明・韓鶴子総裁の夢とビジョンが小さいものではないが、その夢を叶えていけるという大きな証拠になっている。」としたうえで、「韓半島統一のために北朝鮮を対話の場に導き、北朝鮮の住民の自由を保障できれば神様に出会える日が訪れるだろう。」と伝えた。

マイク・ポンペオ元米国務長官は基調演説を通じて「今回の平和サミットは恒久的平和実現に向けた活動が中心にある。」とし「先日キーウでゼレンスキー大統領と様々な議論を交わし共に祈祷した。私たちは宗教が違って共に平和のために祈り、神様を通じて真の平和を成し遂げるために心を一にした。互いの宗教を認め尊重しながらも、神様によらなければ真の平和を成し遂げることはできない。」とし、「UPF と韓鶴子総裁の活動が多大な変化に貢献していると信じている。」と強調した。

ブリジ・ラフィニ元ニジェール首相兼サヘル・サハラ諸国国家共同体 (CEN-SAD) 事務総長は「多くのテロ団体による青年たちへの誘惑を防ぐために、UPF と協力して青年人格教育プロジェクトを進めており、毎年 1,000 万人



以上が働き口を探すアフリカの青年に、夢と希望を提供するため最善を尽くしている。」とし、「青年は私たちの未来であり、青年教育を通じてアフリカ大陸が未来・平和世代のゆりかごになれる。」と語った。

マイトリーパーラ・シリセーナ元スリランカ大統領は「大部分は経済的に困難な国で不安が現れ、一つの国の中でも経済的困難に直面している人々の中に多くの葛藤が生じる。」とし、「経済発展の基盤を固めるためには、何よりも平和を取り戻さなければならない。」とアピールした。

ロジャースホールディングスのジム・ロジャース会長は「私が生きている間に38度線が開かれ、DMZ(非武装地帯)はなくなるだろう。UPFのおかげで、真の平和が実現するだろう。」と語った。

行事に参加した世界各国の首脳クラスの人物たちは、相次いで大陸連帯プロジェクトに参加する意向を明らかにした。

その後、大陸単位の平和出征式では、アフリカ大陸を代表してサヘル・サハラ諸国国家共同体のブリジ・ラフィニ事務総長が、アジア太平洋ユニオンを代表してスリランカのアジズ・ラージャパクサ国会副議長とカンボジアのスオス・ヤラー国会外交分科委員長が神統一世界平和ビジョンを提示する大陸単位の平和プロジェクトを発表した。

この日の祝賀映像を通じてカンボジアのサムデック・フン・セン首相は「カンボジア王室とカンボジア国民の名で真の父母様に全面的な支持を送り、世界平和実現に向けた努力に参加する。」と伝え、セネガルのマッキー・サル大統領は「普遍的な価値と人類愛を守るために多くの時間と努力を投入している韓鶴子総裁の献身的なご苦勞に感謝する。」と伝えた。

「PEACE SUMMIT 2023」は、「WORLD SUMMIT 2022」を通じて世界の指導者が採択した＜ソウル宣言＞と＜Universal Peace Charter(普遍的平和憲章)＞を基に宗教、政治、言論、思想などの各分野で普遍的人権に基づいた神統一韓国と神統一世界のための政策について議論する「THINK TANK 2022」分科別セッションと共に「THINK TANK 2022 FORUM」、「鮮鶴平和賞カンファレンス」、「世界平和青年学生連合カンファレンス」、「国際学術シンポジウム」、そして「The Elders Roundtable」カンファレンスなどが行われ、「アジア太平洋文明圏時代」を迎え、アジア地域の問題解決に向けた連帯「アジア太平洋ユニオン」のためのビジョンと実質的なプロジェクトを提示する場となった。



傘寿宴行事

続いて、韓鶴子天地人眞の父母聖誕 80 周年（傘寿宴）行事が行われた。傘寿宴は孝情文化特別公演、ケーキカット、花束捧呈＜1. フン・センカンボジア首相（スオス・ヤラーカンボジア国会外交分科委員長より伝達）、2. ニュート・ギングリッチ元米下院議長、ダン・バートン元米下院議員、尹煥鎬平和サミット共同組織委員長＞、感謝牌捧呈＜世界平和頂上連合を代表してホンジュラスのサルバドル・ナスララ副大統領夫妻 / エスワティニのペトロス・マビンベラ国会議長夫妻＞の順で行われた。

この日、眞の父母様はみ言を通じて「貴賓たちが送ってくれた本人の誕生 80 周年を祝う心をありがたく受け、世界のために小さな精誠だが、寄付金をお渡ししようと思う。」と祝福された。

また眞の父母様は、先月の江陵山火事被害地域の被災者支援のために、江陵市に寄付金を渡している。当時、眞の父母様は UPF の文妍娥（ムン・ヨナ）議長を通じて「被害地域の住民の力になればと思う。」という意向をキム・ホンギョ江陵市長に伝え寄付金を寄託した。世界平和統一家庭連合は被災住民の支援や疎外階層社会的弱者の支援など、困難な経済状況を克服し、地域社会と同伴成長していくための分かち合いを継続して実践してきた。🌸



ジ・エルダース・ラウンドテーブル (The Elders' Roundtable) カンファレンス

「ジ・エルダース・ラウンドテーブルカンファレンス」が天・国 11 年天暦 3 月 14 日 (陽 5.3)、政治、経済、宗教、学術、言論など各界元老約 100 人が参加した中で、蚕室ロッテホテルで開催された。

同日、UPF の共同創設者である真の父母様は、「ジ・エルダース・ラウンドテーブル」に任命された首脳級の指導者をはじめ出席した元老たちに、特別演説を通じて国家と各分野の最高の場で体得した経験と知恵を集め、平和世界実現に向けた聖業に共に参加することを強調された。

今年 2 月に発足した、「ジ・エルダース・ラウンドテーブル 世界元老会議」の出征式は、アルバニアのアルフレッド・モイシウ元大統領、グアテマラのジミー・モラレス元大統領、ニュート・ギングリッチ元米国下院議長、ブリジ・ラフィニ サヘル・サハラ国家共同体事務総長など世界元老会の最高委員が参加した中で開催された。



祝辞

金浩一（キム・ホイル）大韓老人会中央会会長

「世界各国の指導者たちが、世界平和を追求するための熱い思いを胸に、遠い道のりを厭わず平和首脳会議に出席した。人類が嫉妬し、争う心をなくし、戦争が消えて、人類皆が一つになり、互いに大切にし、愛する平和が来ることを切に願う。」

アルフレッド・モイシウ 元アルバニア大統領

「すべての世代は前の世代の肩の上で成長するという言葉を胸に刻まなければならない。過去の遺産と業績を継承するためには、元老の経験が重要である。元老たちの正しい指導をもとに、次の世代が問題を解決できるようにしなければならない。」

平和の証

マイトリーパーラ・シリセーナ 元スリランカ大統領

「元老たちの教訓は、世界が直面している問題を解決する上で大きな力になり得る。相互尊重し、平和を作らなければならない。」

ニュート・ギングリッチ 第50代アメリカ合衆国下院議長

「元老の知恵というのは、一生を生きてながら蓄積した経験の結果だと思う。『ジ・エルダーズ・ラウンドテーブル』のような重要なイベントを主催するだけでも、有用な知恵を若い世代に伝えることができる。」

ヤイ・ボニ 元ベナン大統領

「全世界の指導者と元老たちが天下を治める上で、天のみ旨を中心に全世代が一つになって進まなければならない。」

李相薫（イ・サンフン）国家元老会議常任議長（韓国戦争参戦勇士で元国防部長官）

「私は戦争が人類の平和に逆行するという事実を誰よりも深く感じる人間である。『ジ・エルダーズ・ラウンドテーブル』が戦争を終息させ、世界平和に貢献することを切に願う。」

アノテ・トン 元キリバス大統領

「尊重がなければ共にできず、尊敬がなければお互いを傷つける。お互いを尊敬し尊重すれば、世界により多くの平和をもたらすことができる。」 

鮮鶴平和賞カンファレンス

鮮鶴平和賞カンファレンスが、鮮鶴平和賞選定委員や受賞者、国際関係者らが参加する中で、天・国 11 年 天暦 3 月 14 日 (陽 5.3)、世界平和の発展的未來を模索する時間として行われた。

カンファレンスに参加した人々は、新型コロナウイルス感染症の大流行とロシア・ウクライナ戦争の余波で自国利己主義が優先視される現全世界の局面を深く憂慮し、暗鬱な時代的潮流の中で「全人類を一家族」として包容しようとする設立者の平和ビジョンと鮮鶴平和賞の存在がより一層価値を持って輝いていると口を揃えた。

アフガニスタン難民教育の母と呼ばれるサキナ・ヤクービ博士は「私は心から鮮鶴平和賞が世の中を変化させたと信じている。私たちは皆、神様の下一家族であり兄弟姉妹であるというマザー・ムーンの言葉を 100% 信じている。鮮鶴平和賞はアフガニスタンの何百万人もの人々を支援した。苦しむ人々を抱いたマザー・ムーンの心こそ、全世界人類に向けた母の愛であることを実感した。このような愛が世の中を変化させることができると思う。マザー・ムーンこそ世界平和のロールモデルである。」と述べた。

その後、受賞者の平和活動とメッセージを全世界に伝えるインタビュー撮影が行われた。受賞者の活動紹介映像は、鮮鶴平和賞のオンラインチャンネルの購読者である全世界約 25 万人の若者に配信される予定だ。

この日、ヤクービ博士は名実共に韓国最高のグローバル人材養成のゆりかごである、清心国際中・高等学校で「アフガニスタン難民の現実と難民教育の重要性」を知らせる特別講演を行った。

将来、世界的リーダーに成長する清心国際中・高等学校の生徒たちは、国際的に権威ある鮮鶴平和賞の受賞者に直接会ってみたい経験を、大変大きな光栄だと思い、今後国際的リーダーに成長し、本人たちも鮮鶴平和賞を受賞したいという夢を表明した。

今回のサミット期間中、第 1 回鮮鶴平和賞受賞者のアノテ・トン・キリバス共和国第 5 代大統領と第 2 回受賞者のサキナ・ヤクービ博士は Think Tank 2022 フォーラム、YSP カンファレンス、世界平和学術人連合シンポジウムなど主要プログラムにおいて、核心的な講演者として登壇し、実践的平和活動を紹介した。🌐



THINK TANK 2022 FORUM

「第6回」THINK TANK2022 フォーラムが、天一国 11 年天曆 3 月 15 日（陽曆 5 月 4 日）、世界の指導者および THINK TANK 2022 の専門家など 800 人余りが参加する中で「覇権の時代、共生の道を探る」をテーマに開催された。

この日のフォーラムは、中国問題の専門家でありアメリカを代表するシンクタンク、米ハドソン研究所のマイケル・ピルズベリー元中国戦略センター所長の基調演説と各大陸を代表したパネラーによる熱い討論の場が設けられ、全世界が直面している数多くの要因を対立と葛藤ではなく共生の観点から議論し、神統一韓国を越え神統一世界に向かって進んでいく解決策を提示する意味深い場も持たれた。

この日のフォーラムは、コソボのアルビン・クルティ首相、ベナンのトーマス・ヤイ・ボニ元大統領、オーストリアのヴェルナー・ファスラベンド元国防大臣、韓国「共に民主党」の李楨文（イ・ジョンムン）議員、同じく「国民の力」の金根植（キム・ゲンシク）統一委員長などが参加する中で、北東アジアの安保リスクと恒久的平和世界建設のための方案を議論する場として設けられた。

THINK TANK2022 フォーラムの尹煥鎬（ユン・ヨンホ）推進委員長は歓迎の辞で「軍事、経済、技術、半導体、プラットフォーム、核など全方位的側面から覇権争いを繰り広げているアメリカと中国の最も大きな根本的葛藤と対立は、民主と共産、有神論と無神論、神本主義と人本主義の対立である。」と分析した。続けて「外形的



には和解できない極端な対立のように見えるが、両国を胎動させた価値と文明と根本に戻れば和解の可能性はある。」と伝えた。

米ハドソン研究所のマイケル・ピルズベリー元中国戦略センター所長は、基調演説を通じて「中国が外に見せる友好的なイメージをそのまま受け入れてはいけない。中国が作ろうとしている新しい世界秩序や中国的世界観に対して、各国指導者と世論の主導層による格別な警戒が必要である。中国は古い覇権を崩し、新しいグローバル王朝を誕生させた 3000 年新興強国の歴史を持っている。」と説明した。

マイク・ポンペオ元米国務長官は討論会で「ドナルド・トランプ政権でも中国をどう理解するか、平和に対する中国の脅威をどのように克服するかについて熟考した。」とし、「米中覇権競争とよく言われるが、これは正確な表現ではない。現在行われているのは国同士の争いではなく、『世界が従うべきモデルに対する競争』だ。」と強調した。さらにポンペオ長官は「しかし中国国民と中国共産党は区分されなければならない、私たちは皆、中国をもっと知ろうと努力する姿勢が必要だ。」と続けた。

韓国「国民の力」の金根植統一委員長は、地政学的な条件などから中国との関係で韓国が直面している困難を説明し、「尹錫悦(ユン・ソクヨル)政府は過去の枠組みにとらわれてはいけないという観点から外交・安保政策を新たに構成している。」と紹介した。「共に民主党」の李楨文議員は「先ほどの内容は実利的な外交を取らなければならない韓国に示唆する点が多い内容だった。情報をより綿密かつ緻密に分析すべき時だ。」と言及した。

この日の出席者たちは、今日の韓半島問題が中国問題とつながっている点にも注目し、現在のアジア地域における最も尖鋭な紛争であり、米中葛藤の核心的戦場となる兩岸葛藤問題について激しく議論した。🇺🇸



PEACE SUMMIT 2023分科別セッション

世界平和学術人連合 (IAAP)

国際学術シンポジウム

「国際学術シンポジウム」が「平和の理念と平和運動のビジョン」をテーマに、天一国 11 年天暦 3 月 15 日（陽 5.4）、蚕室（チャムシル）ロッテホテルで全世界 150 人余りの各界指導者と学術人が参加する中で、孝情学術財団と UPF の共同主催で開催された。

同日のシンポジウムではトーマス・セロバー世界平和教授協議会前任会長の司会で、歓迎の挨拶（トーマス・ウォルシュ UPF 世界議長・秦成培孝情学術財団理事長）、祝辞（サケナ・ヤクービ博士 アフガニスタン教育の母であり、鮮鶴平和賞受賞者）、発表（第 1-2 セッション）、討議や質疑応答の順に進められた。

さらに、第 1 セッションでは、『平和の理念と大陸別平和運動のビジョン：大陸別宗教の役割』をテーマにネヴァス・ムンバザンビア元副大統領（「グローバル秩序に対する当面課題：平和な世界文化のために」）、ムハマド・ハバシ博士（「中東 - 平和の理念と平和運動のビジョン：各大陸での宗教の役割」）、フランク・カウフマン世界平和学会会長（「イエスの十字架刑以降の西欧文明に対する精神的、政治的憂慮」）が発表した。

第 2 セッションでは『平和運動のための平和の理念とビジョン：各大陸別国連と UPF の役割』をテーマに、マヘンドウラ・ラマ、インド・ニューデリー・ジャワハルラール・ネルー大学国際学部首席教授（「アジア的観点 - ソフトパワーと公共外交、世界平和構築に向けた代案的パラダイム」）、ロハス・アラベナ平和大学総長（「我々は対話と合意が必要である」）キャッシュベスト UPF 議長（「ヨーロッパ・中東対平和運動のための平和の理念とビジョン：各大陸での国連と UPF の役割」）が発表した。

以後、発表者らは真の父母様ご夫妻の平和の理念とビジョンを実現する上で、各大陸別宗教と国連の役割を中心に多角的に考察する一方、学術発表と討議、質疑応答を通じて、持続的な研究を通じて世界平和具現に関する学問的な基礎を提供し、様々な観点と展望に対する理解を目的に討議する時間を持った。🌸



PEACE SUMMIT 2023分科別セッション 世界平和国会議員連合 (IAPP)

世界平和国会議員連合 (IAPP) は天・国 11 年天曆 3 月 15 日 (陽 5.4)、全世界の前現職国会議員が結集した中で、蚕室ロッテホテルで開催された。

「グローバル秩序が直面する課題 (欧州・中東) 世界平和への道」をテーマに開催されたこの日の行事は、ダンバートン IAPP 世界共同議長、ポーラ・ホワイト・ケイン 米国「運命の都市」教会首席牧師、ベティー・ビアトリス・ヤニクエズ・ロザーノ ボリビア下院議員、ペトロス・ブッシュ・マビンベラ・エスワティニ王国議長、チャラン・ジスシン多文化協会議長、マルテ・カウフマン ドイツ国会議員、マイムナ・ヨンプノ 第 1 回国会議長、アジェイ・ダーツ インド立法会議員、ラム・マドウハブ・バラナシ・バラティーヤ・ジャナタ国会事務総長、ビクター・オズワルド・プエンテス・ソリス メキシコ上院議員、イローシュカ・ランダリー・エルビール・フロレス・ナスラーラ ホンジュラス議会国家副大統領、マリのハミドゥ・トラオレ第 6 代国会副議長、ソロモン諸島のフランシス・ムベラン・ド・サデ ソロモン諸島州知事であり、ガダルカナル州首相、台湾のアネット・ルー元副社長、ウガンダのローレンス・ソング・ビイカ国会議員などが出席する中で、マイケル・ジェンキンス UPF 米国議長の司会で行われた。

行事に参加した前現職議員らは「朝鮮半島統一、欧州と中東を含む世界平和は、必ず実現されなければならない」と口を揃えた。

世界平和国会議員連合 (IAPP) は、世界各地で発生している様々な難問を解決し、世界平和を実現するために、2016 年 2 月、韓国の国会で、41 ヶ国、約 150 人の国会議員が参加する中で発足した。🇵🇸



PEACE SUMMIT 2023分科別セッション

世界平和宗教人連合 (IAPD)

世界平和宗教人連合 (IAPD) が天・国 11 年天暦 3 月 14 日 (陽 5.3) 蚕室ロッテホテルで、全世界の指導者および国内外の貴賓が参加する中で開催された。

この日の行事は全世界キリスト教、仏教、儒教、ユダヤ教、イスラム教、大倭教、天道教を代表してタゲルディン・ハマド UPF 世界会長、ハジ・エドモン・ブラヒマス アルバニア・ベクタシ修道会の世界指導者、グスタボ・ギエルメ アルゼンチンの宗教間対話会議議長、フアン・カルロス・ハスブーン・ケムエル エルサバドルラテンアメリカ協会理事およびキリスト教会首席牧師、サミュエル・ハデベ アフリカ神様の啓示教会の預言者で南アフリカ IAPD 会長、モハメド・ハバシュ アラブ首長国連邦 アブダビ大学教授、ジョージ・スターリングス IAPD アメリカ会長、ギル・サランダー 米国シーク教事務総長、ノエル・ジョーンズ シティー・オブ・レフュージ米国大型教会司教、バハ・サヒブ・サトパル米国西半球シーク教大使らが出席した。

タゲルディン・ハマド世界平和宗教人連合 (IAPD) 会長の司会で行われたこの日の行事は、朝鮮半島の世界平和に向けた宗教家の役割について模索し、恒久的平和世界実現のために、信教の自由が先行しなければならないということで意見が一致して、終了した。

世界平和宗教人連合 (IAPD) は、朝鮮半島の平和と統一の道を共に模索するため、2017 年に約 70 カ国から約 20 の宗教団体と約 500 人の宗教指導者と宗教団体長が参加する中で創立した。 



PEACE SUMMIT 2023分科別セッション 世界平和令夫人連合 (IAFLP) セッション

世界平和令夫人連合 (IAFLP) が、天・国 11 年天曆 3 月 14 日 (陽 5.3) ソウル松坡区蚕室ロッテホテルワールドで、前現職大統領夫人および女性指導者が参加する中で盛況裏に開催された。

米国世界平和女性連合 (WFWP) のケリー・モフィット会長兼北米会長の司会で進行された令夫人連合は、「グローバル秩序が直面している課題:世界平和の文化に向けて」をテーマに、堀守子 WFWP 世界会長の開会の挨拶、エイド・シュリダオン・ヌグテグレイス カメルーン首相夫人、モニカ・チャクエラ・マラウイ大統領夫人、ラズニー・クシャル・チャンド フィジー副首相夫人、ヒルダ・パトリシア・マロキン・デモラレス グアテマラ元大統領夫人、ヒランテ・ウィクラマシンヘ・ラジャパクセ・カシ コソボ共和国外交部ディアスポラ次官等の主題講演と、ブレシ・ダカール IAFLP インターナショナルコーディネーターの開会の挨拶の順で行われた。

堀守子世界会長は開会の挨拶を通じて、過去 30 年間、女性連合が「人類一家族平和世界実現」というビジョンの下で、全世界で繰り広げてきた活動などを紹介し、女性の役割の中で、母親として子供に地域社会、国家、グローバルイシューに対する価値観と責任を教育することがどれほど重要かを強調した。さらに、父母に対する教育と支援を通じて家族の力量と未来に対する希望を提供しようと励ました。

この日参加者たちは「平和のために互いに愛し、理解し、配慮する思いで、葛藤と暴力の根本原因を解決するために地域社会および国家間に平和の橋を架けなければならない」ということで意見が一致した。

世界平和令夫人連合 (IAFLP) は、世界的な女性指導者たちとのネットワークを通じて、女性平和運動を拡散し、美しい平和世界を実現するために 2020 年 2 月 5 日、大韓民国で発足した。 



PEACE SUMMIT 2023分科別セッション

世界平和青年学生連合 (IYSP)

カンファレンス

世界平和青年学生連合 (IYSP) では、天・国 11 年天曆 3 月 15 日 (陽 5.4)、「PEACE SUMMIT 2023」に参加した青年部長官をはじめ、様々な分野の青年指導者 100 余名が参加する中、「気候危機と教育格差解消のための未来世代の役割」をテーマに「世界平和青年学生連合カンファレンス」を開催した。

「PEACE SUMMIT 2023」の一環として開かれた今回のカンファレンスには、アノテ・トン キリバス共和国元大統領とアフガニスタン難民教育の母と呼ばれるサキナ・ヤクービ博士が出席した中で、韓国国内の関連活動家たちとの出会いの場も持たれた。

松田幸士 YSP 世界会長は歓迎の挨拶で「今回のカンファレンスを通じて、気候危機を解決し、公平な教育を実現するために自らが何ができるのか真剣に考えてみる機会になることを願う」と伝えた。

アノテ・トン元大統領は基調演説で「既にいくつかの島が水面下に消え、周辺国家フィジーに移住する国民の足どりが絶えない。」と話し、「現在直面している気候危機を解決しなければ、国民皆が気候難民になりかねない」と述べた。

青年環境活動家として招請された ECO CEO のキム・ヒョンテ代表は「韓国代表として参加したパリ協定で大統領に会った記憶がある。」とし、「一つしかない地球のために、今すぐ行動しよう!」と促した。さらに、カンファレンスを主催した YSP に国際気候青年閣僚会議を提案したりもした。

ヤクービ博士は基調演説で「アフガニスタン女性の文盲率が 87% に達する。」と話し、「教育がすなわち人権だという考えから難民キャンプで教育を始め、1300 万人以上の難民を教育してきた。」と話した。

韓国国内教育格差解消プロジェクトである、「国境なき勉強部屋」の運営者であるチェ・ジョンウンチーム長は「ヤクービ博士を通じてアフガニスタンの状況を聞いた。先頭に立って問題解決のために努力された姿に多くの感銘を受けた。」と話し、「多文化家庭をはじめ皆が公平な教育の機会を享受できるように、より一層努力する。」と明らかにした。

金東宴 (キム・ドンヨン) 韓国 YSP 会長は、ヤクービ博士が設立したアフガン学習研究所 (AIL-Afghan Institute of Learning) とアノテ・トン元大統領側に各々寄付金を伝達し、持続的な関心と協力を約束した。



PEACE SUMMIT 2023分科別セッション

世界平和言論人連合 (IMAP)
世界平和経済人連合 (IAED)

THINK TANK 2022 分科別セッションとして行われた、世界平和言論人連合 (IMAP) と世界平和経済人連合 (IAED) は、「世界平和のためのメディアと経済の役割と機能」をテーマに、天・国 11 年天暦 3 月 15 日 (陽 5.4)、を蚕室ロッテホテルで開催された。

World Summit2022 で創設された IMAP は、世界平和の増進に貢献し、真の言論人としての役割と使命を模索するための世界の言論人達のネットワークである。さらに、IAED は「経済的差別のない世界を作ろう」という趣旨で作られた。

今回の「THINK TANK 2022 IMAP IAED」セッションは、トム・マクデビットワシントンタイムズ会長の司会で、マスコミと経済が葛藤と反目を克服し、平和な世界を作る上で寄与する方案に焦点が合わせられた。





この日、ショバ・ギャワリ『ネパールメディアリパブリック』理事は、「人類の対話を促進し、互いを理解するプラットフォームを言論が提供しなければならない」と話した。ショバ・ギャワリ理事は「全世界が互いに連結された状況で、言論は途方もない影響力を持つ」として「言論がどのようにするかによって平和をもたらすことができ、葛藤を予防することができ、地域社会が互いに協力できる」と伝えた。それと共に「国家間の境界を越えて、人類共通の関心事を引き出し、平和造成に寄与することが言論の役割である。」という点を強調した。

このようなメディアの連結性を警戒する声として、マレーシア-カナダ協会のレオン・ビ・リー会長は「メディアが互いに異なる文化に対する理解をもたらす反面、固定観念を拡散させる道具になりうる」と主張した。彼は「メディアは全世界を眺める視覚に影響を及ぼすため、メディアは固定観念を作り出すこともあるが、互いに異なる文化に対する理解をもたらす道具になる」として「言論が固定観念を拡散させる役割ではなく、互いに対する理解を高める平和の道具にならなければならない」と伝えた。

ドミニカ共和国のヘルマン・ヤエル・フェリックス・セヴェリーノ記者兼プロデューサーは「平和を構築する過程で、メディアの役割を再確立しなければならない」と指摘した。また「言論が正しい情報を伝えるためには、付与された責任を果たさなければならず、平和を追求する過程で根本的な役割を果たさなければならない」と力説した。

経済分野では特に貿易による繁栄が強調された。世界的な投資家であるロジャースホールディングスのジム・ロジャース会長は「歴史的に交易する国々は平和に暮らしてきた」として「朝鮮半島でも南北を遮る 38 度線が開かれれば、南北が交流し交易しながら、一緒にお茶を飲んで食事を共にする、そんな日が来ると思う」と展望した。🌀

韓鶴子天地人眞の父母
聖誕80周年記念行事

孝情의 빛 온누리에 희망으로

韓鶴子天地人真の父母 聖誕 80 周年記念 天一国敬拝記念式

韓鶴子 天地人真の父母聖誕 80 周年記念天一国敬拝記念式が、天一日国 11 年天曆 3 月 18 日 (陽 5.7)、真の家庭をはじめ大陸会長、機関長、牧会者など天一国指導者および祝福家庭約 1200 人が現場参加した中で、天正宮チャペル室で行われた。

この日の敬拝記念式は、尹煥鎬 (ユン・ヨンホ) 世界本部長の司会で映像上映、開会宣言、真の家庭 (文孝進家庭・文興進家庭) の聖燭点火、天一国歌斉唱、家庭盟誓、李基誠 (イ・ギソン) 天心苑長の報告祈祷、敬拝儀式、花束奉呈、聖餐、真の父母様のみ言 (映像) の順に続いた。

敬拝儀式は、真の御家庭と大陸別代表指導者 (天正宮世界本部および神韓国、神日本、神米国、神アフリカ、神欧州、神中南米、神アジア太平洋) の献拝および敬拝に続き、全体の祝福家庭の敬拝へとつながった。

尹煥鎬世界本部長は開会の挨拶を通じて、「天の父母様の日、真の父母の日、天地人真の父母様の聖婚記念日の一つにまとめてくださった歴史的宣言から 3 年目になる今年、真のお母様の 80 周年の聖誕を記念して、天苑宮と天一聖殿を天の父母様の日、天の父母様のために、真の父母の日、天地人真の父母様が、天上と地上で心一つに、天の父母様に孝情で奉獻する歴史的なひと日を迎えられることに、心より感謝申し上げます。」と伝えた。

全体の行事は、神日本大陸の徳野英治天心苑長、神米国大陸の金起勳天心苑長の先唱で、億万歳三唱を最後に終了した。🎵



2023 天地人真の父母 孝情宇宙祝福祝祭

韓鶴子 天地人真の父母聖誕80周年記念傘寿宴

「孝情の光、全世界の希望たれ」というテーマで、韓鶴子 天地人真の父母聖誕 80 周年を記念する天地人真の父母傘寿宴（八十歳祝賀行事）記念行事が「孝情の光、全世界の希望たれ」という主題で、天・国 11 年 天曆 3 月 18 日（陽曆 2023.5.7）、全世界各界各層のトップクラスの指導者および各界指導者を含め、約 3 万人が参加した中で、HJ グローバルアートセンターで行われた。

この日の聖誕 80 周年の記念行事は、孝情文化特別公演、元 ASEAN 議長のフン・セン カンボジア首相と元 アフリカ連合議長のマッキー・サル セネガル大統領から送られてきた花かご伝達、ケーキカット、礼物および感謝牌伝達、フン・セン カンボジア首相とディネーシュ・グナワルダナ スリランカ首相の祝賀書簡、元ニジエール首相のブリジ・ラフィニ サヘル・サハラ国家共同体 (CEN-SAD) 事務総長の祝辞および感謝牌の伝達、ピースクワイア連合合唱団 800 人の祝歌の順で行われた。

尹煥鎬 (ユン・ヨンホ) 世界本部長は開会の挨拶を通じて、「真のお母様は真のお父様と共に、天の父母様が太初から計画された、平和理想世界実現のために死生決断・全力投球で一生を献身された。一人の人間がどうしてこのように膨大な領域に影響を及ぼし、実質的で持続可能な体制と形態を備えることができるのか、想像





し難いほどの前人未踏の歴史的偉業を達成した。」とされ、「一生涯の精誠と犠牲で、天の父母様のみ旨を築いて来られた真のお父様の聖誕 103 周年と真のお母様の聖誕 80 周年を感謝し、お祝いして差し上げましょう。」と伝えた。

直接韓国を訪れ、祝辞を述べた元ニジェール首相であるブリジ・ラフィニ・サヘル・サハラ国家共同体 (CEN-SAD) 事務総長は「80 年間、驚くべき業績と平和のための多様な構想を実現した、韓鶴子総裁の傘寿宴をお祝いしたい。」と伝え、「天苑宮と呼ばれる世界平和センターの発足は、創造主神様の平和と発展の理想を追求す



る意義深い空間となり、超宗教和合を図る革新的な機関になるだろう」と話し、真の父母様に感謝牌を奉呈した。

フン・セン カンボジア首相は祝賀書簡を通じて「カンボジア王室とカンボジア国民の名で韓鶴子総裁に全面的な支持を送り、世界平和実現のための努力に同参する。」と述べた。

スリランカのディネーシュ・グナワルダナ首相は『『平和の母』は深刻な問題で染まった世界に幸せと平和、和合を実現しようとする韓鶴子総裁の献身的な生涯を正確に表現する名であり、家庭の価値観を促進し、恒久的平和世界実現に向けた 80 年間の努力がスリランカと世界市民にとって大きな手本となっている』と伝えた。

2023 天地人真の父母 孝情天宙祝福祝祭

傘寿宴に続き「2023 天地人真の父母孝情天宙祝福祝祭」が 150 ヶ国 8,000 組の善男善女が現場およびオンライン双方向に参加する中で、盛大に開催された。

この日、真の父母様は「摂理史と人類歴史において初めて、天の父母様が直接主管される祝福の日であることを考えるようになった時、天の父母様に変感謝している。本日祝福される約 8000 組が必ず天の父母様の前に孝子・孝女・忠臣の道理を全うする、天一国の誇らしい祝福家庭とならなければならない」と祝福された。

国境・人種・文化・言語を超越して、永遠なる夫婦の縁を結ぶ場となった祝福祝祭は、尹煥鎬共同実行委員長の司会で、孝情文和特別公演、付添人および主礼入場、聖水儀式、聖婚問答、韓鶴子総裁の祝祷、新郎・新婦の礼物交換、聖婚宣布、花束および礼物捧呈、新郎・新婦の挨拶の順で進行された。慶祝文化公演は「孝情の夢」ガラショー、声楽家キム・ドンギョ、演歌歌手ホン・ジニョンの公演、シム・スドク詩人の「母はそれでもよいと思っていました」の朗読、「愛してる」の合唱、億万歳三唱の順で進行された。

祝福結婚式は「天の父母様の下人類一家族 (One Family under God)」という平和理念を実現するために、1961 年、文鮮明 (1920~2012)、韓鶴子総裁の主礼で行われた 36 双の国内結婚式を皮切りに、毎年その規模を拡大し、現在まで続いている。🎊





HJ 花鳥苑

HJ クルーズ & HJ マリーナ 奉献式

HJ花鳥苑 奉献式

HJ 花鳥苑の奉献式が、天一国 11 年天曆 3 月 19 日 (陽 5.8) に開催された。

HJ 花鳥苑は、一羽の鶴が飛翔する姿をモチーフに、29,000㎡の敷地に、四季の色とりどりの花々と、鳥たちの美しいさえずりがあふれるヒーリングと癒しの庭園であり、美しい自然と生命の神秘を満喫することのできる空間として作られる予定だ。花々と鳥が饗宴を織りなす美しい庭園を通して、この場所を訪れる人々に、天の父母様の愛と、創造本然の自然の姿を体験できる、天一国のモデル的名所となるでしょう。

HJ 花鳥苑は、常に遠くから見守るしかなかった様々な鳥を直接体験できるバードゾーンと、色とりどりの花が展示されたフラワーゾーンで構成され、2027 年には、年間訪問客 100 万名为目標に、運営される予定だ。





HJクルーズ&HJマリーナ奉献式

同日午前 9 時、HJ クルーズ &HJ マリーナ奉献式が HJ 天宙天寶修鍊苑で行われた。

HJ クルーズは、全世界的に環境問題が深刻な中、真の父母様のみ言に従ってエコクルーズとして作られることで、加平郡の水辺観光産業はもちろん、水上レジャー事業、地域経済活性化の一環として北漢江圏域の主要観光資源である者羅島、南怡島、清平フェリーなどと連携した遊覧船事業だ。

HJ マリーナは以前、真の父母様が釣り精誠を立てられ、海洋摂理を推進された船着き場と同じ位置に新築された。同日、HJ クルーズ &HJ マリーナ奉献式は除幕式、聖別儀式、マリーナラウンディングおよびクルーズ乗船などが行われた。

HJ クルーズの出港とともに、美しい北漢江の水辺を中心にした新しいエコ観光文化が定着することが期待される。



真の父母様の祝祷

尊い天の父母様！本日は HJ 花鳥苑を天の父母様に奉獻することとなりました。

本来、天の父母様は人間のために天地万物を創造され
その美しい園で人間と万物を愛し、共に地上天国生活を夢見て来られました。

しかし、人間の墮落によって汚染されていない自然万物も、
人間によって多くの困難を経験しているのが現実です。

天の父母様！6000年ぶりに真の父母様の顕現によって

地上の天の父母様が夢見られた地上天国生活を始めることの出来る

天苑宮天一聖殿を奉獻することで、実質的に天の父母様が主管されることのできる
この地、この国、この地球になったことを嬉しく思い、感謝の栄光を捧げざるを得ません。

ですから天の父母様！これから私たちが本然の姿に回復するまでは

多くの苦勞と決断と行動が積極的に行われることを願いながら、

今日も海洋摂理を行ってこられた結果として、人類のための人類の生命線となる海に
すべての人間が必要とする食糧を健康に摂取することが出来るように苦勞してきた結果が

この韓半島、特に清平団地の水水源となる北漢江であるこの場に
公害のない電気遊覧船を運航することができたこともまた、天の父母様の前に感謝申し上げます。

人類歴史においていかにすれば、偽りのものすべてを正し

本然の天の父母様が創造された環境を整えて差し上げることが

きょうこの瞬間、私たちが住んでいる祝福家庭、

天一国の民の責任であることを肝に銘じなければなりません。

天の父母様、お待ちくださったことに、心より心より感謝申し上げますと共に、

申し訳ない気持ちでいっぱいです。

今後成されるすべてのことは、あなたが直接主管される中で、
み旨の通りに成就することを願いながら、すべてのみ言を真の父母様の名で祝願し、

感謝申し上げます。アデュ。✧



天地人真の父母様 生涯業績展示会

韓鶴子天地人真の父母聖誕 80 周年を記念して「天地人真の父母様聖誕 80 周年記念生涯業績展示会」が「80 年、犠牲の母を振り返る」というテーマで天一国 11 年天曆 3 月 12 日から 19 日まで（陽曆 5 月 1 日～8 日）の 8 日間天正宮博物館で開催された。

生涯業績展示会は共生・共栄・共義の人生を生きてこられた天地人真の父母様の生涯を紹介する「真の父母、人類の灯となって」と「神世界に向けた歩み」というテーマで開催された。

＜真の父母、人類の灯となって＞の部門では、共生・共栄・共義の人生を生きてこられた天地人真の父母様の生涯が紹介された。「共生」パートでは経済の平準化など人類一家族の平和世界実現に尽力された業績を紹介し、「共栄」パートではピースロードなど地球一家族の平和運動のために展開した業績、「共義」パートでは教育、文化、芸術、言論など多様な分野で展開された心情文化芸術運動が展示された。

＜神世界に向けた歩み＞の部門では、天一国安着のために中断なき前進を続けてこられた真のお母様の勝利の足跡が 4 つのテーマで紹介された。最初のテーマ「天一国安着のための希望前進」ではビジョン 2020 前まで 7 大陸で行われた希望前進大会を扱った。2 つ目のテーマ「宇宙的カナン 40 日世界巡回路程」では 7 カ国世界巡回期間中に開催された主要行事を紹介し、3 つ目のテーマ「ワールドサ

ミット」ではワールドサミットとともに行われた様々な国際大会を、最後のテーマ「神統一世界安着のための希望前進大会」では大韓民国の和合と平和統一に向けて開催された希望前進大会と THINK TANK2022 フォーラムの平和ビジョンを紹介した。

真のお母様の生涯資料展示展は、真のお母様の人生を「希望の真の意味を胸に抱いて」、「茨の道を越えて人類の灯となる」、「天に対する孝情、摂理の春を迎えて」、「平和の道しるべを立てて」、「中断なき前進」、「勝利の旗を掲げて」、「平和の母、希望の花を咲かせる」など合計 6 つのテーマでまとめられ、写真展は「愛の瞬間、永遠の記憶」をテーマに真のお母様の主な姿を写真に収めた。また映像展では「天一国安着の勝利、希望の神世界へ」というテーマで、天一国安着宣布までの 7 年にわたる真のお母様の天宙史的勝利の聖業をサンドアートで表現した。

天地人真の父母様の生涯業績展示会を通じて、真のお母様の勝利的な業績を振り返り、平和理想世界に向けた真の父母様の愛と深い精誠を感じる時間となった。㊦



HJ 聖地巡礼

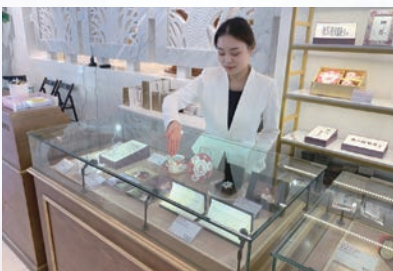
(天正宮博物館、天勝殿、天苑宮)

韓鶴子天地人真の父母聖誕 80 周年を記念して、「HJ 聖地巡礼」が天一国 11 年天曆 3 月 12 日から 19 日まで（陽 5.1~8）、天正宮博物館と天勝殿、天苑宮でそれぞれ行われた。

天正宮博物館では天地人の真父母聖誕 80 周年を迎え、新たに設置される真のお母様の生涯業績展示と共に、サンドアートメディア展示、真のお母様特別写真展が準備された。特に第 3 展示室では実物展示が行われた。外部にはこれまでオープンされていなかった場所に新しい 4 つのフォトゾーンが設けられ、真のお母様がよくお使いになられるグラスで作られた水仙カフェが運営され、さらに意味のある巡礼が準備された。

天勝殿は、真のお父様の聖和以降、真のお母様の 7 年間の路程を通じて、7 ケ国の国家の復帰と大陸復帰を成し遂げ、天一国安着を宣言したことを記念している。天勝殿奉献式当時、天勝殿を訪れるすべての祝福家庭に天運と共に真の父母様の勝利の偉業と運勢を相続するために残して下さった、ハンドプリンティング体験が天一門の前に準備された。この期間、祝福家庭の食口たちのボランティアで構成された多彩な花畑の花壇が、巡礼をより華やかに飾ってくれた。

天苑宮天一聖殿は天の父母様に侍る本聖殿で、天の摂理の完成、天の父母様を中心とした人類大家族ビジョンを広める出発点となるだろう。5 月 1 日から、野外彫刻公園と広場棟が開放され、真の父母様の精誠で作られた HJ 天苑の完成をより一層実感できる機会となった。🌀



孝情ヌリ Festival

韓鶴子天地人真の父母聖誕 80 周年孝情ヌリ Festival が、天一国 11 年 3 月 18 日 (陽 5.7)、孝情国際文化財団孝情文和ホールで開催された。

孝情ヌリは、創造本然のエデンの園で、祝福家庭三代圏が、天の父母様に讃美と栄光を捧げる中、孝情を相続し人類に伝える、天の父母様聖会時代の三代圏礼拝である。

真の父母様は、4 歳から 13 歳までの子女たちに、「孝童」という名前を下さった。天の父母様と真の父母様、そして父母に孝の道理を果たす子女として成長し、また、兄弟姉妹同士、互いの為に生き合う真の愛を実践する子女として成長することを願う意味が込められている。

今回の孝情ヌリ h じゃ、15 回目を迎え、祝福家庭のみならず、地域社会の子供、家族たちが共に参加し、孝情を分かち合う孝情祝祭の場として準備された。

真の父母様の生涯と、孝情の夢をテーマに、「孝情スピーチ大会」、「一緒に歌おう」「おめでとう」、家族が一緒に楽しめるレクリエーションと、様々な体験コーナー、飲食コーナーなど、三代が一つになれる多彩なプログラムが行われた。🎉



韓主孝童苑 看板上掲式

真の父母様のみ言により韓主孝童苑の看板上掲式が天一国 11 年天曆 3 月 11 日 (陽曆 4 月 30 日) に行われた。

「聖和した祝福家庭を称えることのできる場所を本格的に推進しなければなりません。」(天一国 11 年天曆 1 月 27 日、陽曆 2023 年 2 月 17 日、真のお母様のみ言)

「位牌を祀る殿堂を私が作るつもりです。家庭連合次元で彼らがきちんと登載されるように、名前を韓国側に送ってください。これからは世界的にそのような建物を作って位牌を祀り、韓国を称えながら天の摂理、真の父母に感謝することのできる環境圏を作ろうと思います。」(天一国 11 年天曆 2 月 16 日、陽曆 2023 年 3 月 7 日、真のお母様のみ言)

「韓主孝童苑の韓主という字には、限らない意味があります。韓主は「韓」という字と「主」という字が合わさって、「天の父母様、天宙、一つになることを象徴します。ここは時代的恩恵を受け、真の父母様に侍る間に貢献した人々を記憶できる空間として設けられる予定です。」(天一国 11 年天曆 2 月 24 日、陽曆 2023 年 4 月 14 日、真のお母様のみ言)

韓主孝童苑は、真の父母様の摂理歴史、教会の歴史に貢献した功労者および天寶家庭、平和大使などが時代的恩恵を受け、その名が永遠に記憶される空間として設けられる予定である。🌸



世界平和青年学生連合 (YSP) 総会

世界平和青年学生連合 (以下 YSP) 総会が天一国 11 年天暦 3 月 19 日 (陽 5.8)、全世界の青年指導者および YSP 会員、青年学生約 400 人が参加する中で、HJ グローバルアートセンターで開幕された。

イ・スウォン YSP5 地区会長の司会で行われたこの日の総会は、開会宣言、敬礼、代表報告、記念映像、激励の挨拶、経過報告、希望分かち合い、希望公演、特別のみ言、億万歳三唱、閉会の順で進行された。

サムエル 中南米 YSP 会長の代表報告以後、松田幸士 YSP 世界会長は激励の挨拶を通じて「いつも YSP を励まし、愛してくださる真のお母様に感謝申し上げたい。現在、YSP は国境と民族を越えて地球共同体形成に寄与できる青年指導者養成のために努力している。」と話し「真の父母様の精誠と愛の中で生まれた青年指導者一人一人を通じて、地域社会復帰はもちろん国家の復帰、大陸復帰の希望が生まれると信じている。YSP はどんな困難が生じて、真の父母様と一つになって天の父母様と真の父母様のみ旨を繰り広げていけるように、先頭に立たなければならない。」と伝えた。

金東宴 (キム・ドンヨン) YSP 韓国会長の経過報告を通じて「今回の聖誕 80 周年行事の中で、YSP は統合運営本部という名で、大小の要素の中で天の父母様と真の父母様に勝利をお返しする時間を持った。たったひとりのために、YSP は数年前から、集中的には数ヶ月前から投入し、精誠を尽くして努力してきた」と話し、「ひたすら真の父母様に喜びを捧げるために、YSP の 40 人のスタッフと全国から集まった約 400 人の青年学生たちは駐車、物品、医療、警護など行事の全般的な部分でサポーターとなり、YSP という名の下で共に汗と涙を流した。この場を借りて、真の父母様と国内外で活躍してくれた YSP 全体に拍手を送りたい。」と話した。

尹煥鎬 (ユン・ヨンホ) 世界平和統一家庭連合世界本部長は、講話を通して、「時が経つのは本当に早い。ビジョン 2027 年まで残りわずかである。しかし、私はこれもまた YSP を通じて成し遂げられると思っている。世の中を変えることができ、世の中を揺さぶることができ、世の中を動かすことができると信じている。皆さんは自分のために生きるのではなく、真の父母様のために犠牲となる準備ができている青年学生たちだ。ですからいつも大変感謝している。」と伝えた。

その後、新田茜 南原 (ナムオン) 青年教会長、ジェイソン・エルボ アジア太平洋 1 事務総長、竹内啓晃 日本 YSP 会長は希望分かち合いを通じて、聖誕行事の中で、活動の感想を伝える時間を持った。

同日の YSP 総会は、金宰賢 (キム・ジェヒョン) YSP 世界副会長と YSP の 5 つの地区会長の億万歳三唱を最後に終了した。🎵



韓鶴子 天地人真の父母 聖誕 80 周年記念祝勝会

韓鶴子天地人真の父母聖誕 80 周年記念祝勝会が天一国 11 年天曆 3 月 19 日 (陽 5.8)、全世界大陸別天
一国指導者、祝福家庭が参加する中で、HJ グローバルアートセンターで開催された。



真の父母様はみ言を通じて、「私は、皆さんが今まで本当にご苦労されたことを知っています。私自身も本当に大変でどうしても出来ないそのような場でも、過ぎてみれば天の父母様がいつも共にいらっしゃったということを実感するようになります。私は皆さん全員がそのような体験ができと思っています。より一層最善を尽くす皆さんとなることを願います。」と呼びかけられた。

한학자 천지인참부모 성탄 80주년 기념행사 축승회

韓鶴子 天地人真の父母 聖誕 80 周年記念 祝勝会
Victory Celebration Commemorating the 80th Birthday of True Parents





この日の行事は映像上映、特別報告、敬拝、文孝進家庭と文興進家庭・トーマス・ウォルシュ UPF 世界議長・マイケル・ジェンキンス神アメリカ会長・梁昌植 (ヤン・チャンシク) 神中南米天議苑長・大塚克神欧州天議苑長の花束奉呈、ケーキカット、特別授賞式、真の父母様のみ言、出征決意式、孝情文和公演、億万歳三唱、閉会宣言などの順で行われた。

2027 神統一世界の願いのための決意

尹煥鎬 (ユン・ヨンホ) 世界本部長は特別報告で「韓鶴子天地人真の父母様聖誕 80 周年記念行事」の総合報告と共に、真のお父様の天宙聖和以降、真のお母様の天宙的な勝利の報告を通じて、各行事の勝利の知らせと共に摂理的意義を説明した。

続いて全世界の大陸と摂理機関を代表した、大陸会長および摂理機関長 (神韓国、神日本、神北米、神中南米、神アジア太平洋会長、摂理機関長 10 人) が真の父母様に礼物を奉呈した。続いて天苑宮天一聖殿奉献功労者として全体を代表して鄭元周 (チョン・ウォンジュ) 推進委員長、尹煥鎬推進委員長の他 28 人が特別賞を受賞した。

同日、神米国チーム (レベッカ・カリックス・with ハート & ソウル) と世界平和青年学生連合 (YSP) チーム、リトルエンジェルス芸術団、歌手チョ・ハンジョの孝情文化公演を通じて、韓鶴子天地人真の父母聖誕 80 周年を祝った。

全体の祝勝会は全世界の大陸会長、天議苑長、YSP 会長先唱の億万歳三唱を最後に終了した。🎐

「孝情天寶特別大役事」 および 「2023 孝情つつじ祝祭」

天の父母様と天地人真の父母様の恩恵が一つになって繰り広げられる祝福と和合の大祝祭「韓鶴子天地人真の父母聖誕 80 周年記念「孝情天寶特別大役事」が希望の春の祝祭として天一国 11 年天曆 3 月 16 日～18 日（陽暦 5 月 5 日～7 日）、HJ 天宙天寶修鍊苑でオン・オフラインにより盛大に繰り広げられた。

今回の天寶特別大役事は、天心苑徹夜特別精誠と孝情奉獻式、孝情天寶賛美役事、孝情つつじ祝祭などが行われ、天地人真の父母様の聖誕と天宙聖婚、天苑宮天一聖殿を慶祝する行事と共に、神統一韓国安着と神統一世界安着大勝利のための精誠を集結させる大祝祭として「愛の喜び」を意味するつつじの花言葉のように、天の父母様の愛と天地人真の父母様の祝福が全天地に共にあることを体感させてくれる時間として設けられた。

2023 孝情天寶特別大役事

孝情天寶特別大役事（以下大役事）は週末と祝日、2,000 人余りの食口が現地参加する中、式前行事をはじめ 4 部に分かれて行われた。

初日は、朝、昼、晩の天寶賛美役事と特別祈祷室の祈祷会と共に、夜 10 時から天心苑特別徹夜精誠第 756 回目に参加した。天寶賛美役事は、国内に限ってオンラインでも参加できるよう、インターネット放送も同時に行われた。

2 日目は夕方 5 時半から 10 時まで天城旺臨宮殿で 8 カ国語（韓国語、日本語、英語、中国語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語）で行われ、オンラインでも各教会単位と個人参加などでライブを視聴できるようにした。





3日目は初日に録画し編集された映像で、夕方6時から天城旺臨宮殿の大聖殿 (韓国語放送) および小聖殿 (英語放送) での現地参加に併せて、8カ国語のオンライン視聴も行われ、全世界の食口がもれなく大役事の恩恵を体恤できるように準備された。特に海外の食口のために韓国基準で8日の午後1時までVOD視聴ができるようにした。

神アメリカACLC牧師の天心苑祈禱会

金起勳 (キム・ギフン) 神アメリカ天心苑長をはじめとする神アメリカ聖職者協議会 (以下 ACLC) の牧師 60 人余りは、天曆 3 月 16 日 (陽曆 5 月 5 日) 午前 11 時、天心苑を巡礼した。神アメリカ ACLC 天心苑祈禱会は、文仁成 (ムン・インソン) 教育局長の司会で、開会宣言 - 敬礼 - 黙想の時間 - 報告祈禱 - 映像視聴 (天心苑摂理と特別精誠の恵み) - 李基誠 (イ・ギソン) 苑長の歓迎の辞 - 天心賛美団の合心賛美 - 合心共鳴祈禱 - 祝禱 - 億万歳 - 記念撮影および閉会の順で行われた。

李基誠苑長は歓迎の辞を通じて「HJ 天宙天寶修鍊苑は真の父母様がすべての人類、地上人と霊人までも重生できるように準備された真のお母様の腹中とも言える場所だ。」とし、「特に天心苑は霊人たちもみな天心苑を通さなければ重生、復活、永生の道を行くことができないので、母親のへその緒のような場所である。天心苑で真のお母様と一つになれば奇跡が起こる。またここは聖和された真のお父様の執務室なので、心身を完全に天に委ね共鳴祈禱をすることで応答してもらえる。」と伝えた。

天地人真の父母様天宙聖婚63周年記念 第756回天心苑特別徹夜精誠

1 日目 (陽曆 5 月 5 日)

天一国 11 年天曆 3 月 16 日 (陽曆 5 月 5 日) の夜 9 時から翌日午前 1 時まで、天城旺臨宮殿の大聖殿で 2100 人以上が参加する中、「天地人真の父母様天宙聖婚 63 周年記念第 756 回天心苑特別徹夜精誠」で孝情天寶賛美役事の扉が大きく開かれた。

キム・ジョンジン企画局長の司会で行われた特別徹夜精誠は、開会宣言、敬礼、家庭の誓い、開会祈禱 (金仁天 (キ



ム・インチョン) 事務総長)、孝情賛美(「孝情の樹」クリエイトアゼリア)、挨拶(朱鎮台(チュ・ジンテ) 神京仁国会長、金起勳神アメリカ天心苑長、徳野英治神日本分苑長)、映像視聴(天心苑摂理と徹夜精誠の恵み)、孝情の証詞(キム・ミョンオクセンター長)、孝情賛美、李基誠苑長のメッセージ、合心共鳴祈祷、祝祷(皇甫國(ファンボ・グク) 神京原国会長)、億万歳三唱(鄭珍華(ジョン・ジンファ) 神アメリカ分苑長)の順で締めくくられた。

2日目(陽暦5月6日)

「韓鶴子天地人真の父母聖誕80周年記念孝情天寶特別大役事」(以下春季大役事)は約3000名が参加する中、孝情文化公演、開会の辞、孝情天寶特別賛美役事、記念映像(孝情天寶特別大役事)視聴、開会の辞、孝情証詞、天寶賛美および先祖解怨式、孝情奉獻式、天心合心共鳴祈祷、先祖祝福式、閉会の順で行われた。

この日、李基誠苑長は、今回の大役事の意味と、天心苑をはじめとする孝情天苑摂理を主題に開会の辞を伝えた。また、天地人真の父母様が与えて下さった天心苑の摂理は、困難に陥った人に希望となり、大きな愛を見せてくれるものであると明かした。

3日目(陽暦5月7日)

天一国11年天暦3月18日(陽暦5月7日)午前、韓鶴子天地人真の父母傘寿宴および2023天地人真の父母孝情天宙祝福祝祭を勝利的に終えて、真のお母様をお迎えする中、天苑宮天一聖殿奉獻の貴い時間が持たれた。

2023孝情つつじ祝祭

2023孝情つつじ祝祭が天暦3月5日から18日(陽暦4月24-5月7日)まで開催された。

「韓鶴子天地人真の父母聖誕80周年記念孝情天寶特別大役事」と共に、多くの食口に恩恵と天地人真の父母様の愛を伝えようと満開になったつつじの苑を中心に、様々なプログラムが行われた。

霊性啓発と信仰成長の祝祭プログラムの他にも、韓服レンタル、写真プリントと共に、金曜日から日曜日まで食べ物、飲み物ブースが運営され、家族や友だち同士が真の父母様の懷の中で愛を体感しながら喜びを分かち合う期間になった。

